

ガバナー公式訪問例会報告

深川ロータリークラブ

7/18

ラ・カンパニューホテル深川にて松浦光紀ガバナーに公式訪問をいただきました。随行として廣部隆夫地区財務委員長にもお越しいただき、今年度当クラブより出向している成田雅敏ガバナー補佐と大西祥太補佐室長同席のもと、10:30より会長・幹事会を行いました。例年のことながら地区で最初の公式訪問で、和やかな雰囲気のもと、松浦ガバナーから今年度の地区目標と重点項目を中心にお話をいただきました。折に触れ当クラブの現状についてもご紹介する機会をいただきました。11:30からはクラブ協議会で、当クラブの各委員長から年間の活動計画が発表され、ガバナーからの講評のお蔭で委員長としての自信を持てた顔つきになりました。12:30から例会で卓話をいただき記念撮影を行い、一時解散。つかの間の休憩の後、田中昌幸深川市長を表敬訪問し、随行を桂正俊地区幹事にバトンタッチして歓迎会を行いました。

深川の地で夕食の歓迎会が開催されるのは久しぶりで、戸惑いもありましたが、ガバナーのお人柄のお蔭で二次会まで、数多くの大切な御言葉を参加した会員と共有することが出来ました。翌日次の訪問先である留萌RCへ出発する皆様をお見送りしてガバナー公式訪問を終了しました。



留萌ロータリークラブ

7/19

7月19日、松浦光紀ガバナー、成田雅敏ガバナー補佐、桂正俊地区幹事、大西祥太ガバナー補佐室長をお迎えしてガバナー公式訪問を開催いたしました。午後4時半より会長・幹事懇談会が行われ、武田佳彦会長より当クラブの現状報告を行い、その後、午後5時半よりクラブ協議会を開催し各委員長より活動方針・活動計画を発表しました。松浦ガバナーより、会員の女性割合など留萌RCは比較的先端的な活動をしているとのことのご意見がありました。

午後6時半より第2962回目の例会が開催され、本日のゲストとして松浦ガバナーよりご講話をいただきました。ロータリークラブ発足から117年が経過し、その都度変化が求められてきた。奉仕活動が地域のニーズに合っているか、インパクトのある活動が重要であること。DEIを通じて変化に対応することが求められている事など、大変重要なメッセージをいただくことができました。

例会終了後、ささやかではありますが松浦ガバナーの皆様を囲んで歓迎会を行いました。質問コーナーでは、和やかなやり取りを当クラブ会員と行なっていたいただきありがとうございました。歓迎会終了後は記念撮影を行い、ガバナー公式訪問を終了いたしました。



羽幌ロータリークラブ

7/20

本年度のガバナー公式訪問は、7月20日松浦光紀ガバナー、桂正敏地区幹事、成田雅敏ガバナー補佐、大西祥太ガバナー補佐室長の4名で、当クラブをご訪問いただきました。

本年度は、当クラブ単独での公式訪問として開催いたしました。

午前10時から当クラブの会長、会長エレクト、幹事との懇談会。10時30分からのクラブ協議会では、各委員長から活動計画及び進行状況を発表した後、松浦ガバナーから其々の活動計画に対し、感想及び具体的なご指摘、ご指導をいただきました。

12時15分からの例会では、松浦光紀ガバナーより現在の国際ロータリークラブの最新情報、並びにDEIを通し変化に対応する事の大切さを、又此れからのロータリークラブの将来を見据え30代・40代の会員増強の大切さを教えられ貴重な講話を終えられ無事公式訪問を終了いたしました。



滝川ロータリークラブ

7/20



2023年7月20日、第2510地区の松浦光紀ガバナーが滝川ロータリークラブを公式訪問されました。

当日は羽幌 RC での公式訪問を終えた後の当クラブへの訪問で、長時間の移動でお疲れのようにも見受けられましたが、会長・幹事懇談会ではクラブ運営について、具体的で熱い助言をしていただくなど、とても有意義な時間となりました。

その後に行われましたクラブ協議会では、各委員長が今年度の活動計画を熱心に発表し、特に「そらぶち支援特別委員会」の継続的な奉仕活動やコミュニティー

ラジオを使っの広報等、地域に根差した活動にご関心を示していただきました。例会では宇戸啓隆ガバナー補佐の温かいご挨拶に続き、松浦ガバナーが長期的な恩恵を与えられるようなインパクトのある奉仕活動の重要性と、クラブ内の多様性、平等性の重要性について卓話をいただきました。

松浦ガバナーの公式訪問が友好の架け橋となり、滝川 RC と第 2510 地区のクラブとの結びつきを深める素晴らしい機会となりました。

ここ滝川を含み 69 クラブを回る過酷なラリーが始まりましたが、お身体を十分ご自愛下さい。

札幌南ロータリークラブ

7/21

この度 2023年 7月 21日 松浦光紀ガバナー、第5グループ山口史朗ガバナー補佐、伊藤嘉英地区幹事をお迎えして、当クラブのガバナー公式訪問が執り行われました。

例会に先立って行われた会長・幹事懇談会では、長沢会長よりクラブ運営について具体的な活動内容を報告致しました。クラブ協議会では、各委員長・部門長から活動計画を報告致しました。その後の例会では松浦ガバナーより紛争や戦争、社会生活の中で心を病む人が増えていることを、どの様に援助していくか、私達が行っている奉仕活動について、インパクトのある内容になっているかなどRI会長の問いかけについて説明を頂きました。

また、多様性、平等さ、インクルージョンを通し若い世代と女性会員の入会に力を入れて、クラブの更なる発展と、ポリオ根絶に向け会員皆の協力をとお話を頂戴いたしました。松浦ガバナーのロータリーへの強い想いを会員一人一人の心に刻み、価値観を得る事が出来たと思われます。

この度は当クラブへのご訪問を頂き誠にありがとうございました。



札幌北ロータリークラブ

7/24

会長・幹事懇親会 10:30～

国際ロータリー第2510地区松浦光紀ガバナー、藤城英明第4グループガバナー補佐、中山仁史地区幹事、またオブザーバーとして出村知佳子ガバナーエレクトにお越し頂き、姫野芳安会長、黒川篤会長エレクト、吉井千博幹事、林里紅副幹事の以上合計8名で開催されました。

姫野会長より札幌北RCの概要説明、クラブ内での奉仕活動や委員会活動などお話がありました。松浦ガバナーからはロータリーの広報活動について、会員増強において楽しさの定義、RIのメンタルヘルスについての捉え方など様々なアドバイスなど貴重なお話を頂き終始和やかに行われました。

第2回クラブ協議会 11:30～

姫野会長のご挨拶で始まり、中山地区幹事からも一言を頂戴し、松浦ガバナーよりご挨拶を頂きました。以後、各委員長より活動計画、現況報告があり、松浦ガバナーのご講評ではとても格式の高い発表であるとの評価をいただきました。

通常例会 12:30～

メインプログラムにて、松浦ガバナーよりロータリー経験談、また現在のロータリーについてお話を頂きました。札幌北RCについてはとても若い会員が多く、活発で協議会にも多くの会員が参加していることについて、とても雰囲気の良いクラブですね。とのお感想を頂きました。

例会終了後、ガバナーを囲み記念撮影をして終了致しました。松浦ガバナー、藤城ガバナー補佐、中山地区幹事のご来訪を心より感謝申し上げます。



赤平ロータリークラブ

7/25

7月25日(火)に、松浦光紀ガバナー、宇戸啓隆ガバナー補佐、桂正俊地区幹事をお迎えして公式訪問を開催致しました。10時からの会長・幹事懇談会では、クラブが抱えてる悩みや、問題点のアドバイスを頂き今後の活動にとっても参考になるものでした。11時からのクラブ協議会では、各委員長の発表に総評を頂きました。年度がスタートして間もない訪問だった為、各委員長が今後の方向性を定められる貴重な機会となりました。

12時30分からの例会の卓話では、R1テーマの意味や、DEI(多様性・平等さ・インクルージョン)を通じた差別ない会員拡大が行われてるかとお話頂き新たな視点での活動に繋がられる大変貴重なものでございました。今後は枠にとらわれる事なくクラブを活性化していきたいと思います。また今回は赤平ローターアクトクラブも参加させて頂きアクトがあることの優位性などもお話し頂きました。終了後には全員で記念写真を撮って全てのプログラムを終えました。

短い時間の中で示唆に富んだ多くのことを伝えて頂いたことに感謝申し上げます。



砂川ロータリークラブ

7/26

7月26日(水)、松浦ガバナー・宇戸ガバナー補佐・桂地区幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問の会長・幹事懇談会が始まり、公共イメージ向上やローターアクトクラブの設置、そして年齢の若い会員入会への取り組みについて、更に他クラブの取り組みも伺い、今後の一助となりました。

クラブ協議会は、四大奉仕の職業奉仕委員会からはじまり全ての委員会の活動を発表し、特にクラブ奉仕活動の取り組みについてご示唆頂きました。12時30分より拍手でガバナーをお迎えし公式訪問例会が始まり、松浦ガバナーの講話ではゴードン・RマキナリーR1会長より奉仕活動がインパクトのある内容になっているのでしょうか、DEI(多様性、平等さ、インクルージョン)を通して変化に対応することが求められ、入会機会の平等、年齢の若い会員や女性会員の入会はクラブ存続の上で欠かせないこと、そして、野生ポリオ根絶に向け現状と取組み、更に10月28日のポリオデーへ協力等、ガバナーの熱い思いを大変有意義に講話を頂き例会を終えました。



芦別ロータリークラブ

7/27

芦別RCでは7月27日に地区での10番目の公式訪問として松浦ガバナーをお迎えすることが出来ました。午前中の会長・幹事懇談会では和やかにRIの現状報告と芦別RCのことなどの情報交換をさせて戴きました。

続いてのクラブ協議会では各委員長より芦別RCの様々な事業についての説明や進捗状況の報告があり、ガバナーにも芦別RCの事業の特徴を紹介することが出来たのではないかと思います。例会ではガバナーの卓話を戴き、現在のRIの動きや方向性についての情報提供等を戴きました。ガバナーより直接対面でお話いただけるということは、より具体的に実感を持ってRIの会議での雰囲気や今までとの変化、新たなロータリー活動の動きなどを感じられ有意義な例会となったことを感謝致します。ガバナーに於かれましては今後も公式訪問やロータリー事業が続きます。お体を大切に自愛戴きながら一年間のご活躍をご祈念し芦別RCでの公式訪問報告と致します。



美唄ロータリークラブ

7/27

7月27日、16時30分より松浦ガバナー、桂地区幹事、第3グループ菊田ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。

会長・幹事会では、伊藤会長より当クラブの近況と特徴について報告させていただいた後、ガバナーからご意見を頂くと共に、様々なご指導を頂き、なごやかで有意義な時間を過ごすことが出来ました。

クラブ協議会では、各委員長から今年度の活動計画を説明させていただき、ガバナーから各委員会へのご意見やご助言を総評していただきました。

新入会員からもご挨拶させていただきました。夜会例会前に、松浦ガバナー、桂地区幹事、菊田ガバナー補佐ならびに会員全員で記念写真を撮影した後に、伊藤会長の点鐘で、夜間例会を開催いたしました。

その後ご挨拶をいただき、会員増強が難しい昨今、地元地域以外からの入会および、地元から離れることになっても地元の会員でいることができるようロータリーの規約を変えたことのお話や、今後のロータリークラブの在り方をお話頂戴いたしました。

お忙しい中、松浦ガバナー、桂地区幹事、菊田ガバナー補佐におかれましては、当クラブに訪問していただきありがとうございました。



国際ロータリー第2510地区
美唄ロータリークラブ ガバナー公式訪問例会 2023年7月27日

苦小牧北ロータリークラブ

8/1

8月1日(火)苦小牧北ロータリークラブでは 松浦光紀ガバナーと齋藤仁地区代表幹事、高橋康則がバナー補佐をお迎えしての会長・幹事会第3回クラブ協議会、および例会を開催いたしました。

会長・幹事会では、今年度はサッカー大会、スピードスケート大会、アイスホッケー大会の3つを主催することを申し上げました。松浦ガバナーから、「大会運営に係るご父兄と懇親会を設けるなどして、積極的に会員勧誘の場とする良案をアドバイスして頂きました。

クラブ協議会では、今年度始まって間がないため、主に各委員会の活動計画を述べさせていただきました。

卓話ではDEI(多様性、公平さ、インクルージョン)に関して分かり易くお話して頂きました。特に「公平さ」とはみんなが一律という事ではなく、個々の状況に合った公平さがあるんだよ。というお話がとても良い気付きになりました。松浦ガバナーの気さくで優しいお人柄に身近に触れることが出来大変楽しく有意義な時間でした。



栗沢ロータリークラブ

8/2

令和5年8月2日(水)、松浦ガバナー、石川地区副代表幹事、菊田ガバナー補佐、新館ガバナー補佐幹事をお迎えして、公式訪問が開催されました。10時30分からの「会長・幹事懇談会」では、会員となる条件の一部が改正され、地域にこだわらないで会員となる事が出来るようになったということをお話ししました。すなわち、会員として迎えることが出来る方々の幅が広がったという事です。

11時30分からの「クラブ協議会」では五大奉仕委員長から今年度の活動方針や今後の取り組み予定などを発表しました。

12時30分からの例会では、アメリカでの国際協議会でのDEI(多様性・公平さ・インクルージョン)について、国際ロータリーでは女性の割合が3割くらいですが日本で1割にも満たなく、日本でのDEIについての理解をもっと深めるための活動について、またローターアクトについてのルールが変わり、年齢の上限が無くなり、会員としての権利もロータリアンと同じになりました。18歳以上の学生や若い方々のロータリーの理解と興味を深めてきたいとのことでした。その他、様々なお話をいただき、有意義な時間を過ごせたと思います。

例会終了後、全員で記念撮影をし「公式訪問」を終えました。気温が高い中、ご来訪いただき、誠にありがとうございました。



札幌真駒内ロータリークラブ

8/2

令和5年(2023)年8月2日水曜日、松浦ガバナーの公式訪問がありました。

早い時期での訪問ということで、当クラブとしましては松浦ガバナーの公式訪問は今年度最初の大きな行事となりました。松浦ガバナー、山口ガバナー補佐、石川地区副代表幹事にお越しいただき、16時15分から会長・幹事会、17時30分からクラブ協議会、19時からはガバナー公式訪問例会と順調に進みました。

クラブ協議会では委員会活動計画を各委員長が発表し、松浦ガバナーからはロータリー活動を楽しむこと、会員増強以前にクラブのアイデンティティーが大切であること、当クラブには確立した個性特徴がありそれを活かしてほしいといった講評をいただきました。

例会は夜間例会だったことが幸いして当クラブの和気あいあいとしたいつもの姿を見ていただくことができました。食事にはアルコールも伴っていたこともあり、松浦ガバナーは各テーブルを回って会員の皆さんと気さくにお話しをして下さって、ガバナーの各クラブが主役であって地区はその力になりたいのだという思いが個々の会員に届いていました。そのほか、石川地区副代表幹事がスキージャンプをやっていて、なんとあの原田選手に勝ったこともあることが判明するなど例会も大いに盛り上がりました。お忙しい中、当クラブをご訪問いただき、ありがとうございました。



苫小牧ロータリークラブ

8/4

2023年8月4日(金) 松浦光紀第2510地区ガバナー、高橋康則第12グループガバナー補佐、拝田地区幹事をお迎えしてガバナー公式訪問が開催されました。

市長表敬訪問 (10時00分 苫小牧市役所 市長室)

当クラブ名誉会員である岩倉博文市長を苫小牧市役所に表敬訪問をし、今年度の活動方針について松浦ガバナーから説明があり、その後小樽市、苫小牧市の現状と今後の方向性や課題などの意見交換を行いました。

会長・幹事懇談会 (10時30分 グランドホテルニュー王子 千草の間)

会場をホテルに移して、会長・幹事懇談会が行われ、今年度のクラブ方針の説明を行い、その後会長エレクト・副会長・副幹事を交えた中で今後のロータリー活動の在り方について意見交換を行いました。

クラブ協議会 (11時30分 グランドホテルニュー王子 桔梗の間)

第2回クラブ協議会を行い、役員・理事・委員長・新会員・オブザーバー出席の中、各委員長より今年度の活動方針を発表させて頂き、松浦ガバナーより講評を頂きました。

公式訪問例会 (12時30分 グランドニュー王子 若草の間)

松浦ガバナー、高橋ガバナー補佐、拝田地区幹事をお迎えして公式訪問例会を開催しました。松浦ガバナーの卓話ではロータリークラブ活動の重要性と意義、RI会長の方針について説明頂き、大変有意義な公式訪問となりました。また、例会終了後に同会場にて例会参加メンバー全員で写真撮影を行いました。



札幌手稲ロータリークラブ

8/5

令和5年8月5日(土)、松浦ガバナー、藤城ガバナー補佐、廣部地区財務委員長をお迎えしての公式訪問がありました。

最初の会長・幹事懇談会では、宮坂会長より当クラブの奉仕活動の主な事例として下記の事業の報告がなされました。

- ①「ロータリー杯争奪西区・手稲区中学校スポーツ大会」
- ②高校生奨学金事業
- ③「地域に花を」プロジェクト
- ④「未来ビジョン委員会」
- ⑤ZOOMを活用した例会、SNSを利用したコミュニケーション
- ⑥会員増強について

松浦ガバナーより、先にお送りした資料が非常に良くできていたこと、会長・幹事懇談会にまで式次第を用意していること、前年度7名の増強に成功したことなど当クラブの姿勢を高く評価して頂いたうえで、各活動についてお言葉を頂きました。特に、写真を使ってご説明した「中学校スポーツ大会」と「地域に花を」について、「中学校スポーツ大会」は、40年近い継続事業であっても変化に合わせて止める決断をしたことをご評価頂き、「地域に花を」は、もう1歩踏み込んだ活動で、公共イメージの向上、ひいては会員増強、活性化に繋げてほしいというお言葉を頂きました。

続くクラブアッセンブリーでは、各委員会からの活動計画を発表しました。今年度の会長方針の一つに「公共イメージの向上」を掲げており、各委員会よりその点を重視した計画案が出されましたが、先の懇談会でも仰せになったように、松浦ガバナーも「公共イメージの向上」を重要視されており、引き続き力を入れて活動して頂きたいと講評を賜りました。

次の例会では、松浦ガバナーより卓話を頂きました。現在のRIは以前と比べてとてもフランクな組織になっており、DEI(多様性・公平性・インクルージョン)が推進されている。今年度はガバナーとしてRIの方針を地区のクラブ会員の皆さまに伝え共有し、現在117年続くロータリーを150年、200年続くものとしたいと想いを語られました。

最後は出席会員との記念撮影をして、全員でお見送りさせて頂き終了となりました。松浦ガバナーの穏やかなお人柄により、終始和やかな時間でございました。心より御礼申し上げます。



札幌南ロータリークラブ

8/7

8月7日(月)に松浦光紀ガバナーと第5グループ山口史朗ガバナー補佐、伊藤嘉英地区幹事が当クラブ例会会場である札幌パークホテルに公式訪問されました。

まず、会長・幹事懇談会において、当クラブの伝統である「なごやぎの精神」(心の謙虚さ・相手を思いやる心)の理念、今年度のクラブの基本テーマや重点目標についても説明いたしました。

さらに、長年に渡り継続している「ひとり親家庭クリスマス会」など数多くの奉仕活動が行われていることに関心をもってくださり、熱心に耳を傾けて下さいました。

クラブ協議会では、各委員長が今年度の活動計画と運営方針について発表させていただいた後、ガバナーより適切な評価とアドバイスをいただきました。

公式訪問例会では、松浦ガバナーよりDEI(多様性・公平さ・インクルージョン)を通し性別・人種・職業など差別なく入会の機会が平等に運営されていくこと、さらに次世代のロータリアン獲得のための「会員増強」につながる公共イメージの向上・認知度の向上の重要性についてなど様々な貴重な講話を頂き、大変有意義な時間となりました。

まだまだガバナーの責務が続きますので、どうか御体ご自愛下さいませ。お忙しいところご訪問いただいた松浦ガバナーはじめ皆様方に感謝申し上げます以上ご報告とさせていただきます



白老ロータリークラブ

8/8

8月8日火曜日、あいにくの空模様の中、松浦光紀ガバナー、高橋康則第12グループガバナー補佐、石川稔地区副代表幹事をお迎えし、第19番目のガバナー公式訪問が始まりました。

10時30分からの会長・幹事懇談会では、当クラブの特徴をお話しさせていただき、ガバナーの適切なご指導をいただきました。続いて11時30分からのクラブ協議会では、各役職会員の話に耳を傾けていただくとともにガバナーの貴重なお話を伺うことができました。

12時30分からの例会では、暑い最中ではありますが、まずは当クラブガバナー公式訪問恒例の白老牛すき焼きを召し上がっていただき、その後のご講話で、松浦ガバナーは、ゴードンR、マッキナリーRI会長の今年度テーマ「世界に希望を生み出そう」について、DEI(多様性、公平さ、インクルージョン)の例を挙げ、分かりやすく継続されることの大切さをお話してくださいました。ロータリーの大きなテーマであるポリオ根絶についても、大きな金額の一部を自分が担っているという気持ちで検討いただきたいと話されました。

出席者全員が、松浦ガバナー、高橋ガバナー補佐、石川地区副代表幹事を囲んでの記念撮影をし、ガバナー公式訪問を終えました。会員一同ご訪問を感謝申し上げます。ありがとうございました。



苫小牧東ロータリークラブ

8/17

令和5年8月17日(木) 松浦光紀ガバナー、伊藤嘉英地区幹事、第12グループ高橋康則ガバナー補佐をお迎えし、公式訪問が開催されました。苫小牧会市グランドホテルニュー王子にて10時30分より会長・幹事を会長エレクト、副幹事、SAA、広報出席のもと、当クラブホームページをプロジェクターを使用し、クラブの特色並びに創立から現在に至るまでの活動報告を御説明させて頂きました。コロナ禍にてここ数年はZOOMでの式典形式となっておりますが、当クラブの最も特色をもつ国際奉仕委員会によるクリスマスドロップ作戦への参画[1952年に始まったアメリカ空軍による世界で最も長く実行されている人道支援(空輸作戦)]について、これまでの当クラブの活動を動画を用い紹介させて頂き、興味深く御覧になられておられました。クラブ協議会では会員増強部門、公共イメージ部門、クラブ管理運営部門、奉仕プロジェクト部門、ロータリー財団部門の各統括より本年度の活動計画案を発表させて頂きました。

通常例会では、松浦光紀ガバナーによる卓話を頂き、例会終了後は参加者全員による記念撮影をし、無事公式訪問を終えることが出来ました。長時間に及ぶ当クラブへの公式訪問誠に有難う御座いました。今回の御訪問を期に更なるより良き活動の幅を広げてまいる決意で御座います。



札幌ライラックロータリークラブ

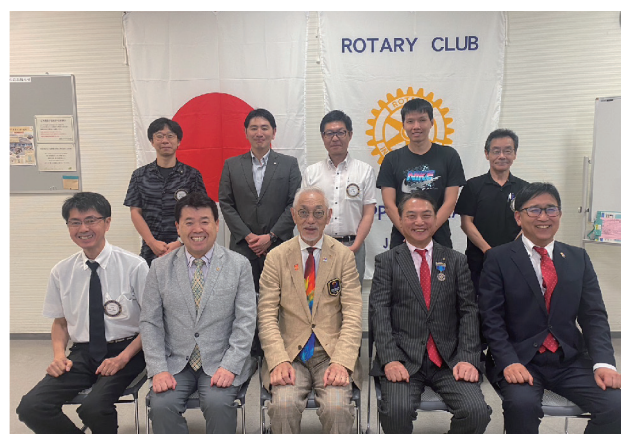
8/18

令和5年8月18日(金)札幌ライラックRCにおいて、松浦光紀ガバナーをお迎えしての公式訪問が行われました。例会前に行われた【会長・会長エレクト・幹事懇親会】においては松浦ガバナーのほか、山口ガバナー補佐・斎藤地区代表幹事にもお越しいただいており、会員増強の方法やクラブ運営など具体例を示し多くの貴重なアドバイスをいただき大変参考になりました。現在少ない会員数の中で、各委員会の役割を見直しある程度統合しチーム化することで、運営の負担を減らしていくようにしてはどうかとの提案を頂きました。

午後6:30より、訪問頂いた皆様とともに例会は始まりました。ロータリーソングの斉唱のあと、米山奨学生の楊さんに奨学金をお渡し致しました。当クラブの佐藤暢康会員のお誘いで奥田悠太氏の入会希望を報告し、地区の皆様を紹介することが出来て何よりに思います。松浦ガバナーより『地域に希望を育てよう』について、クラブにおいては戦略計画をしっかりと立てて時間をかけて活動内容を練り上げ、会員の皆様がやりやすい環境を工夫して下さいとお話し頂きました。他にも様々な地区方針についての内容をしっかりと学ぶことができましたので、会員自らが豊かな人生となるようなクラブの活動を実施してまいりたいと思います。財政状況の改善を図るため会費の増額を実行したことに触れて頂き、評価を頂きました。

例会終了後、記念撮影を行い和やかに終了し有意義な例会となりました。『小さな一歩が明日の希望と未来を作る』とのクラブテーマを掲げ、「次の例会が楽しみで待ち遠しい」と皆様に思っていただけるクラブを目指して、ひとつひとつの取り組みにチャレンジしていきたいと思います。

本日参加の皆様には、公式訪問の成功に尽力して頂き本当にありがとうございました。



長沼ロータリークラブ

8/21

8月21日(月)、松浦光紀ガバナー、斎藤仁地区代表幹事、前田利和ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。

午後4時30分からの会長・幹事会、引き続いてのクラブ協議会、公式訪問記念例会では、クラブ創立当初から長沼町や町教育委員会、町内各学校と連携し、青少年交換学生や米山奨学生などの協力も仰ぎながら国際交流フェスティバルや新世代会議を開催してきたことは、ガバナーが重点を置かれている青少年奉仕の充実、地域性・公共性を高めること、ロータリー活動を地域の人に知ってもらうことに既に繋がっており、30年前から継続してきたことが素晴らしいとお言葉をいただきました。今後もこの方針は変わらず継続し、会員増強に繋げていく所存です。最後に、大変蒸し暑い中、松浦ガバナー、斎藤地区代表幹事、前田ガバナー補佐のご訪問にあらためて感謝申し上げ、ガバナーはじめ皆さまがこの後の公式訪問も暑さに負けずに無事乗り切っていただけますよう、祈念いたします。



札幌モーニングロータリークラブ

8/23

前日の8月22日(火)17:00から会長・幹事懇談会、18:00からクラブ協議会に始まり、その後、場所を変えての懇親会、翌23日(水)7:30からセンチュリーロイヤルホテル20Fで、松浦光紀ガバナー、藤城英明ガバナー補佐、拝田昇地区幹事のお三方にご列席を賜り、交換留学生のヘレンさん、池田地区青少年交換委員長、鈴木地区学友会委員長、ホストファミリーの小野寺さんの計7名のゲストお招きしての公式訪問が開催されました。

好天の爽やかな景色を満喫しながらラジオ体操から始まるいつものスタイルで、和やかにスタートしました。新会員の廣田勝利氏の入会式でもありましたので、松浦ガバナーより会員バッジをつけていただきました。

当クラブの継続事業である「カミネッコン植育樹事業」「インターアクト支援事業」やメンバーが若くて温かく雰囲気がいいと賛辞を賜りました。同時に男性のみのクラブゆえ、女性が興味を持てる事業を考えてはどうか、せっかくの素晴らしい事業を公共イメージ向上の観点からターゲットを明確にし、どのようなテーマでどこの媒体を使って知らしめるかを考えるよう叱咤激励を頂戴しました。

今出来ることと時間をかけて成すべきことを精査し、少しでも理想に近づけるよう精進してまいります。例会の結びに松浦ガバナーを中心にゲスト全員に入ってください記念撮影を撮り、あっという間の例会終了となりました。

大変有意義な時間を過ごさせて頂きました。ご多忙の中、ご訪問いただき誠にありがとうございました。

